

### 第3回 光風台駅前エスカレーター代替案検討会議 会議録（概要）

日時 平成23年9月3日（土）午後7時00分より9時  
場所 新光風台自治会館  
出席者 学識経験者 : 赤井阪大教授（会長）、猪井阪大助教（職務代理）  
光風台自治会 : 水谷自治会長、倉場委員、飯田委員  
新光風台自治会 : 大原自治会長、本山委員、吉岡委員  
豊能町役場 : 鴻野建設課長、内田財政課長、木田企画政策課長  
事務局 : 東浦企画政策課主幹  
傍聴者 上島府議、西岡議員、高尾議員、竹谷議員、永並議員、高橋議員、  
小寺議員、住民17名

#### 【確認事項】

- ・ 議会費の平成23年度予算額
- ・ 議員定数・議員報酬等・政務調査費の府下町村の比較
- ・ し尿処理について（一般廃棄物であるし尿・浄化槽汚泥は市町村の責任により処理。）
- ・ 公園・緑地・街路樹に要した経費（22年度決算見込み数値）

#### 【決定事項】

- ・ 光風台駅を降りた後どのような交通手段を取るか、エスカレーター等により光風台大橋東詰へ上がってきた人がどちらに行くのか調査を行う。調査日 10月6日、予備日 10月13日。両自治会が駅前担当、町が光風台大橋東詰担当。

#### 【次回会議準備資料等】

##### 《町側》

- ・ エスカレーターの財源を議論できる資料（見積書含む）。
- ・ バス関連資料。

##### 《住民側》

- ・ 受益者負担について住民の意見のまとめ。
- ・ バスなのかエスカレーターなのか住民から聞き取り。

#### 【次回会議の論点】

- ・ エスカレーターをどういう状況であれば存続できるのか。
- ・ 交付金の対象とした場合の財源について。
- ・ 受益者負担はどのくらい出来るのか。
- ・ バスなのかエスカレーターなのか。

#### 【会議概要】

会長 開会。

委員 議事録(概要)のまとめ方について、確認事項・決定事項・問題点や経緯を書いてもらった方が分かりやすい。

木田 中身と共に、今回より整理して加えたい。

委員 会議の進め方について、本来目的のエスカレーター代替案を検討すべき。

会長 お金の使い方については今回で終わりにして、今日か次回から代替案の検討に入る。

内田 「議会費平成23年当初予算額」「し尿処理について」資料説明。

鴻野 「公園・緑地・街路樹に要した経費」資料説明

委員 し尿処理の経費で、50%が箕面市からの受託量であるが、費用負担が町の一般財源の2千万円より少ないのはなぜか。

内田 箕面市の分がなければ3900万円の持ち出しである。受け入れをしているので2000万円で済んでいる。

委員 公園の委託料は3500万円本当に必要なのか。

鴻野 競争入札で町内造園業者を呼び入札している。

鴻野 「能勢電鉄光風台駅調査実施要領」資料説明。

委員 9月は大学が夏休み中なので、10月に入ってからの方が良いと思う。

会長 10月6日(木)実施。雨天の場合10月13日(木)に決定。

では、代替案の機能得失検討表について。この会議の一番のメインで、エスカレーターの代替案を考えるとということで、代替案のメリット・デメリットの思いを委員から述べていただき、意見をまとめて、協議して行って皆さんで考えるような形にしたい。

委員 前回の議事録でエスカレーターに補助が付くような表現があったが、6月議会では付かないと答弁記録されているが。

鴻野 社会資本整備総合交付金が地域戦略交付金に変わって、エスカレーターも交付金の対象となるという府からの答えをいただいたのが6月議会後である。

委員 この会議では補助金の内容が変わったということは一切言っていない。

鴻野 8月の会議でも話している。

会長 前回何も知らない人が聞くと、エスカレーター、エレベーターの両方に出るという話をされていたように思う。

木田 エスカレーターは更新しないけれども、何らかの足の確保は必要ではないかということで、阪急バスの新光風台と東ときわ台の路線バスを統合して光風台も路線バスが走ることに對して阪急バスに助成するという考えが良いのではと考えている。エスカレーターは駅から上に上がるだけで、その後は徒歩になるのでそこがデメリットだと考えている。

会長 今後社会が変わっていく中で、代替案のどれを取っていくのかという時に、住民が如何に納得してどこにお金を費やすのが良いのかということ。住民全体で負担する、いわゆる税金を入れるということと、一部受益者、使っている人が払うということを入れることによって、住民の理解できる部分もあるかもしれないという思いがあって受益者負担と書かせていただいている。それを踏まえて意見があれば出してほしい。

委員 やはり費用対効果である。メリット・デメリットを議論する時も、特に費用等、諸元、バスであれば何分おきに走るかというあたりの情報が必要。

鴻野 エスカレーターの見積もりを今週の14日期限に出すよう5社にお願いした。

委員 エレベーターのほうは、コンサルタントに出すことを決めるようになっていたようだが。

木田 庁内協議の結果、各々の機能を検討しその機能の得失を十分協議し、もしもある一定の方向が見えるならコンサルタントにかけようという結果になった。

内田 町としてはコストの話をまず置いて、今日の資料のようにメリット・デメリットを先に議論できませんかということ。

委員 出来ないことはないが、問題の発生源は財政難。

職務代理

見積書の精度が欲しいと言っていたら一向に進まない。見積もりは取ってもらって、並行で。

会長 例えば、みんなが納得するエスカレーターと同等の機能を持つエレベーターのコストを出したときに、確実にエレベーターの方が高くなるというのが分かれば、エレベーターの見積もりを取らなくて良い。メリット・デメリットを議論した上で、エスカレーターの方がエレベーターより絶対に良いというのが判明すれば、エスカレーターに特化して議論する事も可能である。エスカレーターよりエレベーターの方が安くて便利という可能性が議論した上でも残るのであれば、見積もりを取らざるを得ないと思う。

委員 時間当たりの搬送能力がある。大雑把に言うと、エスカレーターの方が3から5倍の搬送能力がある。

委員 待ち時間である。エレベーターを待つにしても私なら3分しか待たない。ラッシュアワーにはあまり意味をなさないのではないか。

委員 今までいろんな話を聞いていると、少子高齢化や、車椅子、ベビーカーは無視されている。エスカレーターではその人達はどうか。

委員 バリアフリーばかりやっても情勢は好転しない。今現役で働いている人、学生がこの町に住み続け、少しでも税金を納めてもらおうという政策を考えた場合には、エスカレーターに勝るものはない。エレベーターに代えたら、若い人は乗らない。

委員 それを言うのであれば、光風台側はエスカレーターだけで話を進めたくない。バスのない状態であれば議論しにくい。

会長 エスカレーターの議論を今後進めていくのは当然だが、光風台側としては、バスを走らせるという案が代替案になる可能性もあるのか。

委員 考えられると思う。

委員 具体的にどういう形でバス走るかわからないが、光風台は巡回バスが無くなり、上に上がるエスカレーターさえ無くなってしまったら困る。どこまでが歩ける範囲なのか。その辺も議論しながら良い方法を取らなければならないと理解している。

委員 費用抜きにエスカレーターが良いかエレベーターが良いかという話を進

めるのは難しい。

委員 お金を度外視してメリット・デメリットを考えるのも一つの議論の展開ではないか。バスの問題も、どういう形の路線、何分間隔でどういう風なルートで走るのか、交通特別委員会に示されるという事であるから、そうなれば我々も突っ込んだ議論がやっているとと思う。

木田 バスについてはまだ阪急バスよりダイヤが示されていない。交通特別委員会でも統合ルートは分かるが、どのような時間帯で走るのかがわからないので、具体的に分かればこの委員会にも提示できればと思う。

会長 バスについては新たに財政負担が増えるのか。

木田 増える。現時点で東ときわ台線も新光風台線も町域を運行している阪急バスは全て赤字である。阪急バスにも合理化図ってもらい、町も許される限りの負担をしていくことにより西地区全体の足の確保が図れるならば有効ではないかと。

委員 まだエスカレーターとエレベーターの話が途中なのに、もうバスの話が出てくると、話がそっちに行ってしまう。

会長 そうではなくて、バスが代替案になる可能性があるという光風台の意見もあり、そのバランスで意見を出してもらえばいいと思うが。新光風台としてはバスで代替する案に関してはどうか。

委員 どちらかってなったら絶対エスカレーターである。

会長 お金のお話を置いた上で、お金に関係なく、エスカレーターかバスなら、エスカレーターか。

委員 55%補助が出るなら、エスカレーターをもう1基増設。上りも下りも両方できる、絶対エスカレーター。

委員 いきなりバスのお話を出されても、運行間隔等が分からないと。何分おきかというのは大きいと思う。

会長 電車が着く度だったら可能性があるのか。明らかに費用がかかるが。

職務代理

難しいところ。バスとなればイニシャルコストは少ないが、経常経費はエスカレーターよりもかかる。

委員 基本的にエスカレーターは置いておいていただけたら有難い。バスについても内容が分からない中で、議会の議論と我々も並行してやっていく。

委員 国庫補助が出るということになれば、財政難という前提が変わる。だからもう少し詳しく府の担当者をお呼びして説明していただきたいとお願いしたい。

鴻野 内容は私が申し上げた以上のことは、府も言わないと思う。

会長 私としては、もうちょっと話が詰まってからでよいと思う。

いろいろな代替案があることはあるが、基本的に現実的に考えるとエスカレーターをどう存続するのかということに尽きる。

今回は、エスカレーターをどういう状況であれば存続出来るのかという視点に向かって、町側は見積書をもって財源を議論できる資料を出していただ

く、町民側はどのくらいのイメージであれば受益者負担できるのかを探っておいていただいて、意見をまとめて話していただく。それを進めていって、どうしてもエスカレーターで折り合いが付かなければ、エレベーターとかバスも、もう少し検討する方向でいければと思う。

職務代理

次回、バスもくわしくデータを出された方が良い。

木田 出せる限り用意したい。

会長 次回はエスカレーターの補助が出た場合のコスト、それも幅があると思うがそれを議論する。住民はバスについても、バスなのかエスカレーターなのかを住民の意見を聞いていただいて次回議論する。

次回は10月23日だが、その次も決めておく。

木田 11月は19日、午後7時から、光風台自治会館。

午後9時閉会

## 第3回 光風台駅前エスカレーター代替案検討会議

日時 平成23年9月3日(土)  
午後7時～

場所 新光風台自治会館

### 次 第

#### 1. 開 会

#### 2. 議 題

- (1) 町の現状について
- (2) 代替案について
- (3) その他

#### 3. 第4回会議の日程

日時 平成23年10月23日(土) 午後5時～

場所 新光風台自治会館

#### 4. 第5回会議以降の日程

日時 平成23年 月 日(土) 午後 時～

場所 光風台自治会館

### 本日の資料

- (1) 第2回 検討会議 会議録(概要)
- (2) 議会費 平成23年度当初予算額
- (3) 議員定数・議員報酬等・政務調査費について
- (4) し尿処理について
- (5) 公園・緑地・街路樹に要した経費(H22決算見込み)
- (6) 能勢電鉄光風台駅調査実施要領(光風台駅前)
- (7) 代替案機能得失検討表

## 第2回 光風台駅前エスカレーター代替案検討会議 会議録（概要）

日時 平成23年8月6日（土）午後7時15分より9時40分  
場所 光風台自治会館  
出席者 学識経験者 : 赤井阪大教授（会長）、猪井阪大助教（職務代理）  
光風台自治会 : 水谷自治会長、倉場委員、飯田委員  
新光風台自治会 : 大原自治会長、本山委員、吉岡委員  
豊能町役場 : 鴻野建設課長、内田財政課長、木田企画政策課長  
傍聴者 上島府議、秋元議長、西岡議員、高尾議員、竹谷議員、小寺議員、  
高橋議員、住民15名

会長 開会。

木田 資料確認。

内田 「人件費の状況について」資料説明。

質疑 議員の人件費、政務調査費などはいくらか。そういうものも詰めずに財政難だとエスカレーターをやめるのは困る。

内田 平成21年度決算では議員報酬は合計約5,500万円。月額30万円。議員の期末手当などの金額は今手元がない。

会長 議会運営費用、議員定数、議員報酬、議員に対する費用などの町村比較を次回用意されたい。

内田 「普通会計決算の推移」資料説明。

会長 臨時財政対策債の仕組みの解説。

内田 「財政推計の変化」資料説明。

質疑 人口減少や高齢化による町税の減収は見込んだか。エスカレーターが廃止されると人口流出に拍車をかけ、人口はさらに減少する。

職代 財政再建計画の目標である平成26年度末の基金残高10億円を上回る2億円についてどう考えるのか。

内田 10億円は最低ラインの設定であり、10億円で十分だという認識ではない。さらに残すべきと考えている。

内田 「財政再建計画の検討に際し俎上に載せた事業の一覧」資料説明。

質疑 し尿処理は、廃止やコスト削減、簡易浄化槽への切り替えなど、合理化できないか。し尿処理にかかる1軒当たりのコストはいくらか。

内田 箕面市のし尿処理を受託している状況。軒数は不知。

鴻野 下水処理区域内に簡易浄化槽は設置できない。不公平が生じる。

木田 生活の基礎部分であり、やらねばならない。

質疑 公園、街路樹の管理のうち、街路樹は伐採し、管理費を削減できないか。街路樹を残してエスカレーターを廃止するという計画は甘い。エスカレーターを残すために街路樹を伐採してもいいという人が過半数はいるはず。公園、緑地の草刈に住民負担をお願いしたらどうか。自治会への補助金は無駄。

鴻野 街路樹を伐採し、根を起こし、跡を舗装するとなると、莫大な費用がか

かり、管理費の削減ではペイしない。管理基準を作成し、街路樹の管理について取り組んでいる。街路樹を残してほしいという人もいる。

会長 住民負担は重要なポイント。負担のあり方の問題はこれから出てくる。

質疑 消防署の建替えは必要か。なぜこの時期なのか。

内田 耐震性がないことが明らかで、防災の拠点として必要。

木田 箕面市との広域連携の協議が整ったから。地域の安心安全のために有効。

質疑 高山地区まちづくり事業は必要か。

内田 道路が狭隘で緊急自動車が通行できない。消火栓も不十分。旧高山小学校の跡地利用も必要。このことから道路整備、消火栓整備、右近の郷の整備を行ったもの。

会長 し尿、公園・街路樹のコストと事業を残す理由について、次回資料を用意されたい。

木田 「豊能町地区別・年齢別人口表」資料説明。

鴻野 「エスカレーター及びエレベーターのイニシャルコスト及びランニングコスト」資料説明。

会長 国の一括交付金が交付される場合、補助率は。補助額は。住民代表委員が提示した見積りの内容は。

鴻野 補助対象経費の55%補助。事業費2億8千万円なら2億2~3千万円が対象と思う。委員提示の見積書を見ると、見積もりから除外された工事がある。基礎の耐力の検討が必要。

質疑 除外工事はあるが、それは数パーセントの増額のはず。基礎を作りかえる必要はない。町の見積りはオーバーだ。信用できる見積りを出すべきだ。

会長 金額は幅を持って議論を進めることにしたい。

鴻野 「光風台駅で電車を降車し、どのような手段で次の目的地に行くかの調査を行う日の目安及びスケジュール」資料説明。

質疑 迎えに来た車についてもどちらに行くのか調査されたい。大まかな年齢も調査できないか。

会長 調査日程、方法、人員など、町と自治会とで調整されたい。では次回について。

質疑 エレベーターの仕様、場所、規格を示されたい。それがなければ、見積もりができない。コンサルタントの設計が必要。

会長 コンサルタントの件は次回詰める。

質疑 エスカレーターがなくなったときの損失を議論すべき。

職代 エスカレーターを残すのも一つの代替案だが、町の代替案を出すべき。

木田 次回か次々回に町の代替案を提案したい。

会長 次回は、エスカレーターに対する一括交付金がある場合、ない場合、事業費が1億円の場合、2億円の場合など幅を持って議論を進めたい。町の代替案も議論したい。

木田 次回は9月3日。第4回は10月23日午後5時。

以上

## 議会費 平成23年度当初予算額

千円

予算科目	金額	説明	議員支給額
報酬	51,720	議員報酬(議長380、副議長330、議員300)	51,720
給料	12,877	一般職給(3人)	12,877
職員手当	27,012	議員期末手当 職員手当(期末勤勉手当、扶養手当等)	19,579 7,433
共済費	46,740	議員共済会 議員共済会事務費 共済組合	43,118 210 3,412
報償費	5	記念品	5
旅費	2,963	費用弁償 普通旅費 特別旅費	2,205 17 741
交際費	207	交際費	207
需用費	1,863	消耗品費 印刷製本費 修繕料	567 1,279 17
役務費	1,790	通信運搬費 手数料 筆耕翻訳料	34 28 1,728
委託料	253	保守管理委託料 業務委託料	95 158
使用料及び賃借料	474	機械器具使用料 自動車借上料 駐車場使用料 物件使用料 高速道路通行料	50 16 5 397 6
備品購入費	950	機械器具費	950
負担金補助及び交付金	3,158	政務調査費(15千円/人/月) 各種団体等負担金	2,520 638
合計	150,012		119,142
			一人当たり 8,510

※共済費の議員共済会43,118千円は、議員に直接支給されるものではなく、議員年金の掛金であるが、いずれ年金又は一時金として議員に支給されるため、議員への支給額として計算した。ただし、その事務費は除いた。

なお、議員年金制度は平成23年6月1日付けで廃止されたが、制度廃止に伴う給付費用の財源を各地方公共団体が負担することとなったため、一時的に議員共済会の掛金が増額となっている。(前年度当初予算額は8,039千円だった。)

※旅費の費用弁償2,205千円は、議員の出張に係る実費弁償であるが、議員への支給額として計算した。

## 議員定数・議員報酬等・政務調査費について

平成23年4月現在

	人口	議員 定数	人口千人 当たり 定数	議員報酬(円)			期末手当(カ月)				政務 調査費 (円/月)	備 考
				議 長	副議長	議 員	6月	12月	年間	加算率%		
島本町	30,042	16	0.533	375,250	332,500	313,500	1.85	2	3.85	15	0	報酬5%削減 23年4月1日～25年4月任期まで
豊能町	23,128	14	0.605	380,000	330,000	300,000	1.9	2.05	3.95	15	15,000	
能勢町	12,261	12 14	0.979 1.142	360,000	300,000	280,000	1.85	2	3.85	15	10,000	定数12は、25年4月改選後。
忠岡町	18,268	12	0.657	330,000	300,000	290,000	1.85	2	3.85	15	5,000	
熊取町	44,716	14	0.313	350,000	320,000	300,000	1.875	2.025	3.9	15	10,000	
田尻町	8,339	10	1.199	313,500	275,500	266,000	1.9	2.05	3.95	15	5,000	報酬5%削減 23年4月30日まで
岬 町	17,952	14	0.780	289,000	263,500	255,000	1.875	2.025	3.9	10	5,000	報酬15%・政務調査費50%削減 23年4月～5年間、
太子町	14,357	12	0.836	360,000	340,000	320,000	1.85	2	3.85	15	10,000	
河南町	16,521	12	0.726	370,000	342,000	323,000	1.85	2.05	3.9	15	15,000	
千早赤阪村	6,207	7 10	1.128 1.611	272,000	256,000	236,000	1.9	2.05	3.95	15	15,000	定数7は改選後。報酬20%削減 22年10月1日～25年5月任期まで
			平均	339,975	305,950	288,350	1.87	2.03	3.90	14.50	9,000	

## し尿処理について

- 廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）により、産業廃棄物と一般廃棄物に大きく区分されている。
- 一般廃棄物は市町村の責任により、産業廃棄物は事業者の責任により処理されることと規定されている。
- 一般廃棄物には、ごみ、し尿、浄化槽汚泥等が該当する。
- 一般廃棄物の処理施設のうち、し尿、浄化槽汚泥を処理するために設置される施設が「し尿処理施設」である。

### 豊能町におけるし尿処理の現状

廃棄物処理法の定めにより、豊能町生活排水処理基本計画を定め、し尿及び浄化槽汚泥の処理を町で行うこととしている。

#### ・し尿等の汲み取り回数（平成22年度）

1. 一般家庭（定期汲取り）	年間延べ処理件数	472件	（平均処理戸数 40戸／月）
2. 事業所（定期汲取り）	年間延べ処理件数	101件	（平均処理件数 9事業所／月）
3. 臨時汲取り		138件／年	
4. 浄化槽汚泥	町設置戸別排水処理事業分	61戸	
	町立高山コミュニティセンター	1戸	
	民間設置浄化槽	21戸	

#### ・年間処理量（平成22年度）（年間処理能力2,555kℓ）

し尿	757.9kℓ	（内箕面市受託分458.7kℓ）
浄化槽汚泥	304.7kℓ	（内箕面市受託量 70.0kℓ）
合計	1,062.6kℓ	（内箕面市受託量528.7kℓ）

#### ・し尿処理に係る経費（平成22年度決算見込み）

経費	39,487千円 <sup>Ⓐ</sup> （汲み取り人件費を除く）
収入 手数料	2,824千円 <sup>Ⓑ</sup>
箕面市受託料	16,365千円 <sup>Ⓒ</sup>
一般財源	20,297千円 <sup>Ⓐ</sup> －（ <sup>Ⓑ</sup> ＋ <sup>Ⓒ</sup> ）

し尿処理の定期利用者は100戸、また、建築現場などの臨時利用者は138戸になる。

公共下水道の面的整備は完了しているが、現状は、下水道へ切り替えが出来ない方のし尿、及び高山地区の合併処理浄化槽の戸別排水から発生する浄化槽汚泥について、引き続き町で処理を行う必要がある。

また、住宅の建替え工事期間中等のし尿処理（臨時汲取り）も行う必要がある。

公園・緑地・街路樹に要した経費(H22決算見込み)

費目 土木費・都市計画費・公園費

用途	金額(千円)
人件費	9,000
委託料	35,200
工事費	10,200
その他	5,470
合計	59,870

委託料のうち各地区公園等管理業務の内訳

単位:千円

	ときわ台	東ときわ台	光風台	新光風台	希望ヶ丘	合計
公園管理	26	215	642	537	2,042	3,462
街路樹管理	447	2,936	2,184	3,194	2,504	11,265
緑地管理	2,185	1,841	2,160	2,870	1,595	10,651
その他	1,016	1,676	1,734	1,379	1,577	7,382
計	3,674	6,668	6,720	7,980	7,718	32,760

## 能勢電鉄光風台駅調査実施要領(光風台駅前)

### 1. 目的

駅を降りてどのような交通手段とるのかを調査するものです。

### 2. 調査年月日

平成 23 年 10 月 6 日の予定。天候不順の場合は、翌週の 10 月 13 日に変更することがあります。この場合、前日 17 時までに、両自治会長へ連絡します。

### 3. 調査員

調査員は、地元自治会で担当

### 4. 調査場所

別紙平面図により「駅前 A」と「駅前 B」付近が最適ではないかと考えています。

### 5. 交通手段の調査

歩道(光風台 4 丁目方面階段)、エスカレーター、階段(エスカレーター横)、タクシー、バス、迎車、バイクに分類されますが、このうちエスカレーターについては、光風台大橋東詰でも調査するため、駅前での調査対象から除外します。また、バイクについては、少数のため除外します。

駅前の調査対象は、以下の通りです。

- |                      |   |       |
|----------------------|---|-------|
| 1) バス                | } | 調査員 A |
| 2) 階段(エスカレーター横)      |   |       |
| 3) タクシー              |   |       |
| 4) 迎車                | } | 調査員 B |
| 5) 歩道(光風台 4 丁目方面階段等) |   |       |

以上の 5 分類を調査するものとします。(バス、階段、タクシー) と (迎車、歩道) とをそれぞれの調査員が受け持つこととします。この場合の注意点は、迎車と歩道を徒歩で帰る方との見分けが困難な場合がありますので、注意が必要となります。

### 6. 調査の分類

調査は総数及び高齢者数を調査します。高齢者は概ね 65 歳以上としますが、対象となる方にヒヤリング調査までできませんので、調査員の判断にゆだねることとします。

### 7. 駐車場

調査する方は、駅前ロータリー等に駐車するようにお願いします。駐車時は、バリカーを移動しての駐車をお願いします。

### 8. その他

- 1) トイレは、光風台駅構内を使用できるように能勢電鉄と調整済みです。
- 2) 町で用意するもの  
調査表、ボールペン、パイプいす、カウンター、時刻表など
- 3) 各自用意するもの  
日傘、飲み物、タオルなど

## 能勢電鉄光風台駅調査実施要領(光風台大橋東詰)

### 1. 目的

光風台駅を降りて、エスカレーター等により光風台大橋東詰へあがってきた人が、どこへ行くのか調査するもの。

### 2. 調査年月日

平成 23 年 10 月 6 日の予定。天候不順の場合は、翌週の 10 月 13 日に変更することがあります。この場合、前日 17 時までに、両自治会長へ連絡します。

### 3. 調査員

町職員が担当します。

### 4. 調査場所

駐輪場内での調査が最適かと考えています。

### 5. 交通手段の調査

徒歩での手段のみとなりますが、光風台方面と新光風台方面に分類され、かつ駐輪場へのアクセスもあります。このため駐輪場の利用者とそれ以外とで調査員の役割分担することになります。また、駐輪場からどちらの方向へ行くのかの調査も行います。

### 6. 調査の分類

調査は総数及び高齢者数を調査します。高齢者は概ね 65 歳以上としますが、対象となる方に聞いている調査までできませんので、調査員の判断にゆだねることとします。

### 7. 駐車場

駐車は、光風台駅前ロータリーか、光風台自治会館を使用します。

### 8. その他

1) トイレは、光風台駅駐輪場を使用が使用できます。

2) 町で用意するもの

調査表、ボールペン、パイプいすなど

3) 各自用意するもの

日傘、飲み物、タオルなど

能勢電鉄光風台駅降者数調査表

平成 年 月 日

時刻	内訳	バス	階段	タクシー	合計
		A	A	A	
6:00 ~ 7:00	総数				
	内高齢者				
7:00 ~ 8:00	総数				
	内高齢者				
8:00 ~ 9:00	総数				
	内高齢者				
9:00 ~ 10:00	総数				
	内高齢者				
10:00 ~ 11:00	総数				
	内高齢者				
11:00 ~ 12:00	総数				
	内高齢者				
12:00 ~ 13:00	総数				
	内高齢者				
13:00 ~ 14:00	総数				
	内高齢者				
14:00 ~ 15:00	総数				
	内高齢者				
15:00 ~ 16:00	総数				
	内高齢者				
16:00 ~ 17:00	総数				
	内高齢者				
17:00 ~ 18:00	総数				
	内高齢者				
18:00 ~ 19:00	総数				
	内高齢者				
19:00 ~ 20:00	総数				
	内高齢者				
20:00 ~ 21:00	総数				
	内高齢者				
21:00 ~ 22:00	総数				
	内高齢者				
22:00 ~ 23:00	総数				
	内高齢者				
23:00 ~ 0:00	総数				
	内高齢者				
0:00 ~ 1:00	総数				
	内高齢者				

能勢電鉄光風台駅降者数調査表

平成 年 月 日

時刻	内訳	歩道(光風台4丁目方面階段等)	迎車	合計
		B	B	
6:00 ~ 7:00	総数			
	内高齢者			
7:00 ~ 8:00	総数			
	内高齢者			
8:00 ~ 9:00	総数			
	内高齢者			
9:00 ~ 10:00	総数			
	内高齢者			
10:00 ~ 11:00	総数			
	内高齢者			
11:00 ~ 12:00	総数			
	内高齢者			
12:00 ~ 13:00	総数			
	内高齢者			
13:00 ~ 14:00	総数			
	内高齢者			
14:00 ~ 15:00	総数			
	内高齢者			
15:00 ~ 16:00	総数			
	内高齢者			
16:00 ~ 17:00	総数			
	内高齢者			
17:00 ~ 18:00	総数			
	内高齢者			
18:00 ~ 19:00	総数			
	内高齢者			
19:00 ~ 20:00	総数			
	内高齢者			
20:00 ~ 21:00	総数			
	内高齢者			
21:00 ~ 22:00	総数			
	内高齢者			
22:00 ~ 23:00	総数			
	内高齢者			
23:00 ~ 0:00	総数			
	内高齢者			
0:00 ~ 1:00	総数			
	内高齢者			

能勢電鉄光風台駅降者数調査表

平成 年 月 日

時刻	内訳	エスカレータ		ES横階段		歩道		合計
		光風台方面	新光風台方面	光風台方面	新光風台方面	光風台方面	新光風台方面	
		C		C		C		
6:00 ~ 7:00	総数							
	内高齢者							
7:00 ~ 8:00	総数							
	内高齢者							
8:00 ~ 9:00	総数							
	内高齢者							
9:00 ~ 10:00	総数							
	内高齢者							
10:00 ~ 11:00	総数							
	内高齢者							
11:00 ~ 12:00	総数							
	内高齢者							
12:00 ~ 13:00	総数							
	内高齢者							
13:00 ~ 14:00	総数							
	内高齢者							
14:00 ~ 15:00	総数							
	内高齢者							
15:00 ~ 16:00	総数							
	内高齢者							
16:00 ~ 17:00	総数							
	内高齢者							
17:00 ~ 18:00	総数							
	内高齢者							
18:00 ~ 19:00	総数							
	内高齢者							
19:00 ~ 20:00	総数							
	内高齢者							
20:00 ~ 21:00	総数							
	内高齢者							
21:00 ~ 22:00	総数							
	内高齢者							
22:00 ~ 23:00	総数							
	内高齢者							
23:00 ~ 0:00	総数							
	内高齢者							
0:00 ~ 1:00	総数							
	内高齢者							

能勢電鉄光風台駅降者数調査表

平成 年 月 日

時刻	内訳	駐輪場		合計
		光風台方面 D	新光風台方面 D	
6:00 ~ 7:00	総数			
	内高齢者			
7:00 ~ 8:00	総数			
	内高齢者			
8:00 ~ 9:00	総数			
	内高齢者			
9:00 ~ 10:00	総数			
	内高齢者			
10:00 ~ 11:00	総数			
	内高齢者			
11:00 ~ 12:00	総数			
	内高齢者			
12:00 ~ 13:00	総数			
	内高齢者			
13:00 ~ 14:00	総数			
	内高齢者			
14:00 ~ 15:00	総数			
	内高齢者			
15:00 ~ 16:00	総数			
	内高齢者			
16:00 ~ 17:00	総数			
	内高齢者			
17:00 ~ 18:00	総数			
	内高齢者			
18:00 ~ 19:00	総数			
	内高齢者			
19:00 ~ 20:00	総数			
	内高齢者			
20:00 ~ 21:00	総数			
	内高齢者			
21:00 ~ 22:00	総数			
	内高齢者			
22:00 ~ 23:00	総数			
	内高齢者			
23:00 ~ 0:00	総数			
	内高齢者			
0:00 ~ 1:00	総数			
	内高齢者			

光風台駅前PT調査調査員予定表

時間	駅前		光風台大橋東詰	
	A	B	C	D
6:00 ~ 7:00				
7:00 ~ 8:00				
8:00 ~ 9:00				
9:00 ~ 10:00				
10:00 ~ 11:00				
11:00 ~ 12:00				
12:00 ~ 13:00				
13:00 ~ 14:00				
14:00 ~ 15:00				
15:00 ~ 16:00				
16:00 ~ 17:00				
17:00 ~ 18:00				
18:00 ~ 19:00				
19:00 ~ 20:00				
20:00 ~ 21:00				
21:00 ~ 22:00				
22:00 ~ 23:00				
23:00 ~ 0:00				
0:00 ~ 1:00				

## 代替案 機能得失検討表

代替案	メリット	デメリット	その他
エスカレーター (受益者負担あり)			
エレベーター (受益者負担あり)			
バス 新光風台 (維持)			
バス 光風台 (新規)			
駅前ロータリー にビルを建設し エレベーター等 を設置する (新規)			